

名護市観光エリアにおける予備的調査結果

名護市観光エリアの概要

- 本調査の対象となった事業所は1,004件である。

	観光産業 事業所数（件）
全国 （対象地域合計）	52,745
名護市観光エリア	1,004

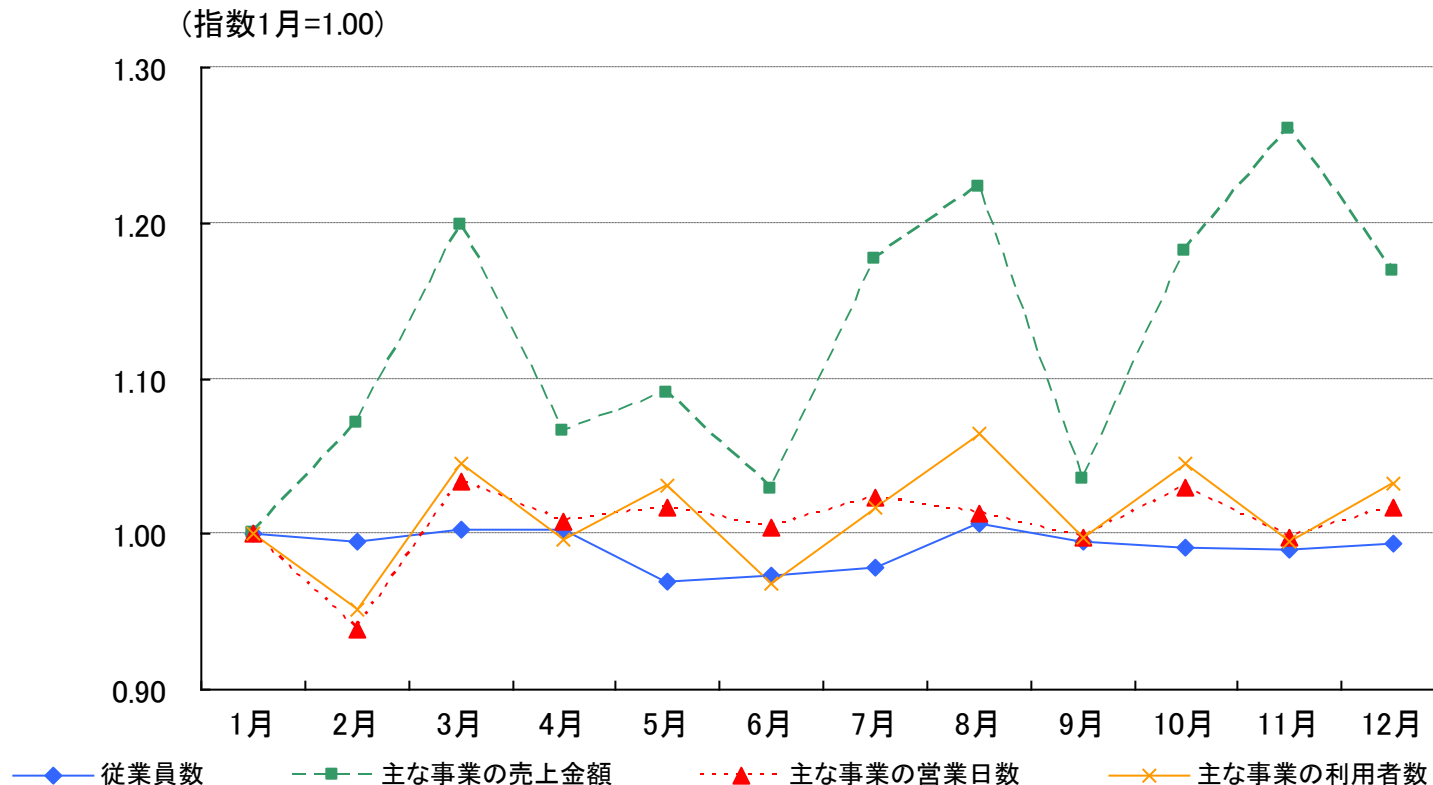
名護市観光エリアで調査対象となった旧市区町村：
旧屋部村、旧名護町（沖縄県）

代表的な観光地点：

OKINAWAフルーツランド／森のガラス館／やんばる亜熱帯園
やんばる物産センター／ナゴパイナップルパーク／ブセナ海中公園

観光売上・利用者数の季節変動

- ・ 主な事業の売上の変動は3月、8月、11月がピークとなっている
- ・ 利用者数の変動は主な事業の売上に比べ緩やかであるが、3月、8月がやや高くなっている。
- ・ 利用者数と主な事業の売上の変動は一致しない時期もあり、特に11月は消費額単価(円/人)が高くなっているものと考えられる。



事業別観光売上割合

- ・ 主な事業に占める観光売上割合は26.1～88.9%であり、全体としては33.5%となっている。
- ・ エリア内で観光売上割合が高い事業は社会教育事業、旅客運送事業であり、全国と比べても高い割合となっている。
- ・ 小売業、飲食サービス事業についても、全国と比べると高い割合となっているのが特徴である。

代表地域		全体	小売業	旅客運送事業	物品賃貸事業	宿泊事業	飲食サービス事業	生活関連サービス、娯楽事業	社会教育事業	不詳
全国	主な事業の売上(百万円)	5,151,082	2,861,539	423,935	100,895	417,630	778,564	462,627	74,526	31,366
	観光売上(百万円)	1,276,492	257,465	137,803	53,067	286,370	143,642	348,158	45,938	4,049
	(観光売上割合)	(24.8%)	(9.0%)	(32.5%)	(52.6%)	(68.6%)	(18.4%)	(75.3%)	(61.6%)	(12.9%)
名護市観光エリア	主な事業の売上(百万円)	93,601	59,687	7,397	0	2,482	6,513	13,033	2,956	16
	観光売上(百万円)	31,402	15,561	4,934	0	1,193	1,977	4,648	2,628	-
	(観光売上割合)	(33.5%)	(26.1%)	(66.7%)		(48.1%)	(30.4%)	(35.7%)	(88.9%)	



観光需要に基づく資金の約34%が域内に循環している

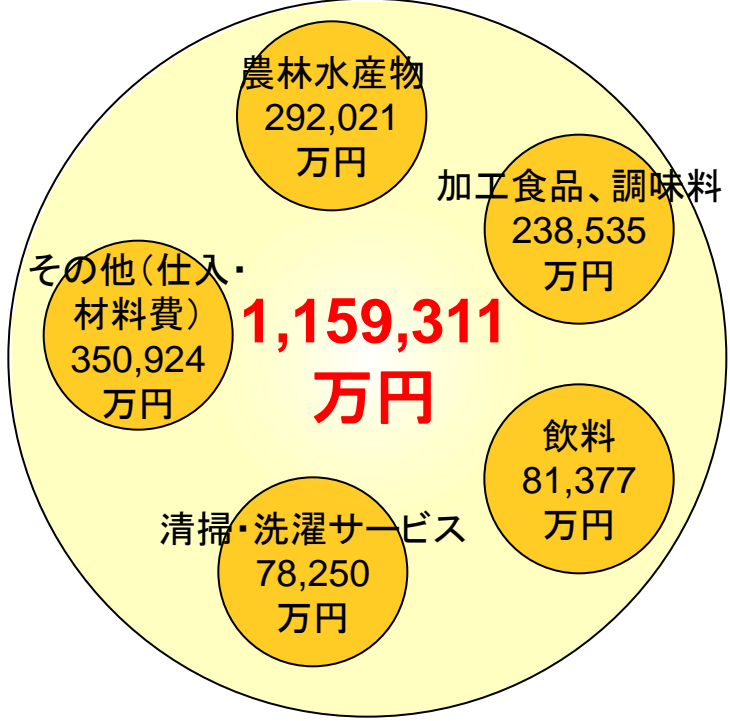
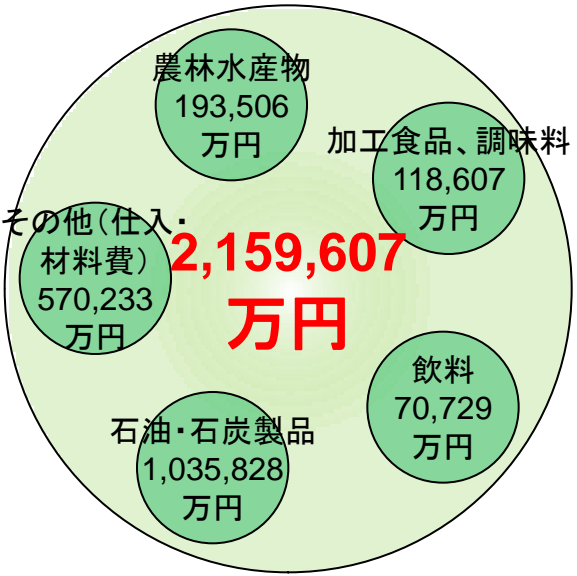
回答事業所数 131事業所

観光産業事業所
(年間仕入・外注費用計：3,418,529万円)

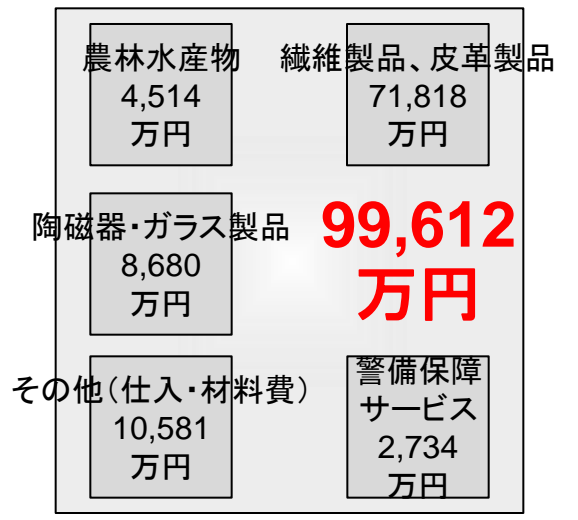
市区町村内 (域内) **33.9%**

- 域内調達率上位3項目 (5割以上)**
- 1. 建物サービス 100.0%
 - 2. 清掃・洗濯サービス 95.1%
 - 3. 加工食品、調味料 66.8%
- 域内調達率下位3項目**
- 1. 繊維製品、皮革製品 0.0%
 - 1. 陶磁器・ガラス製品 0.0%
 - 1. 医薬品・化粧品 0.0%
 - 1. 書籍・新聞・雑誌 0.0%
 - 1. その他の製造品 0.0%

63.2% **都道府県内 (他の市区町村)**



他の都道府県 **2.9%**



平均売上額 個人経営:約1,800万円、法人経営:約10億円

- ・ 個人経営では、売上(収入)金額の平均が費用総額を上回っている。
- ・ 法人経営の費用内訳では、仕入・材料費を除くと広告宣伝費が高い。

個人経営

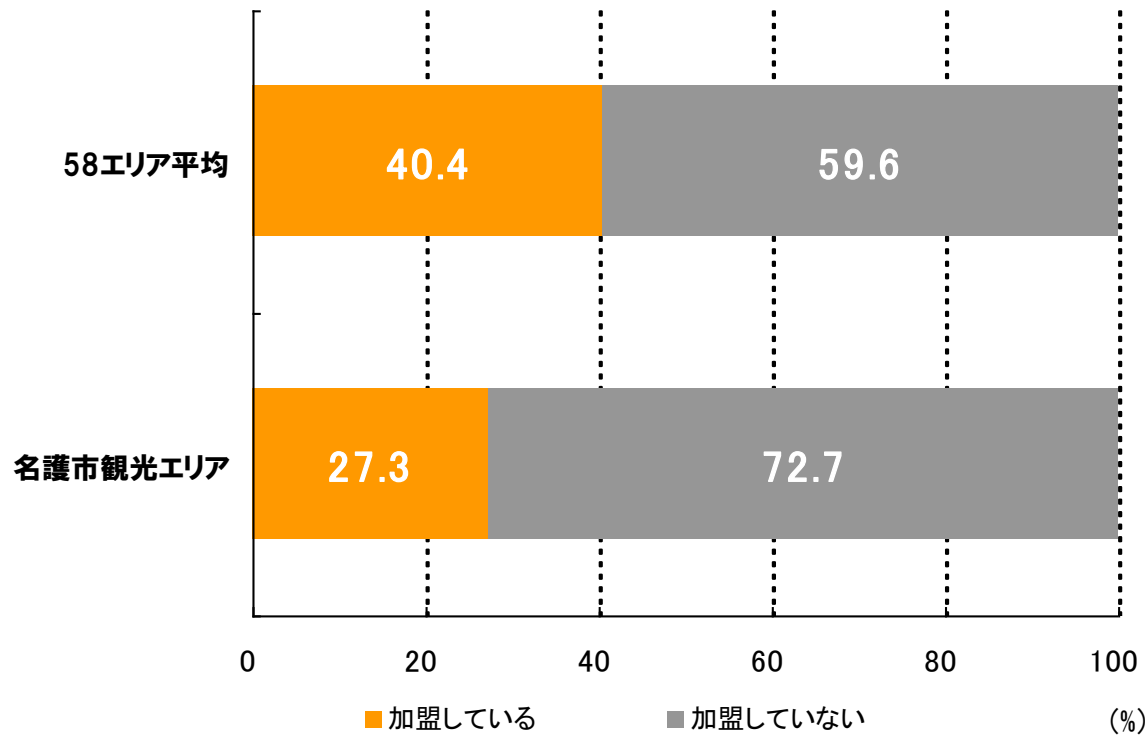
	平均
売上(収入)金額 (万円)	1,792
費用総額(売上原価+経費計) (万円)	1,417

法人

		平均
売上高 (万円)		100,028
費用	売上原価 (万円)	75,579
	販売費及び一般管理費 (万円)	27,827
費用内訳 (特掲)	仕入・材料費 (万円)	26,738
	外注費 (万円)	957
	販売手数料 (万円)	982
	広告宣伝費 (万円)	6,316
	従業員教育費 (万円)	153

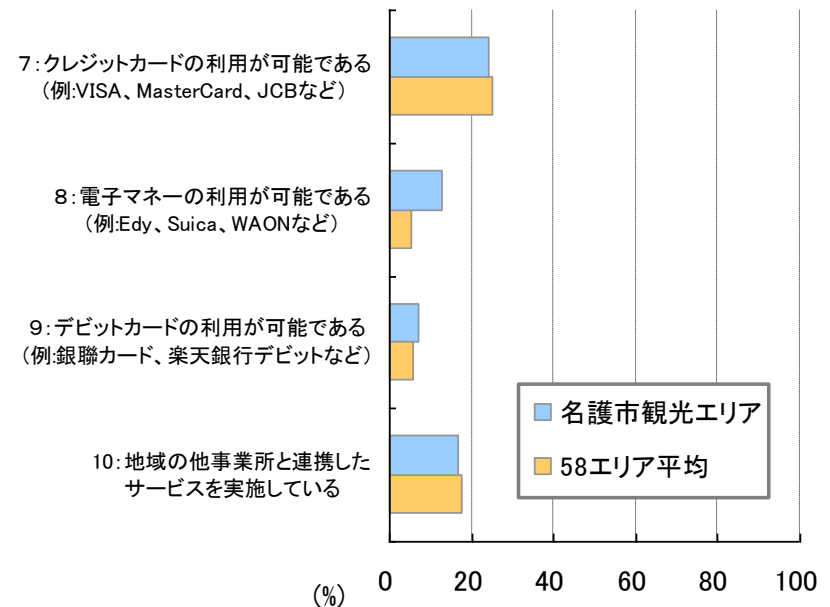
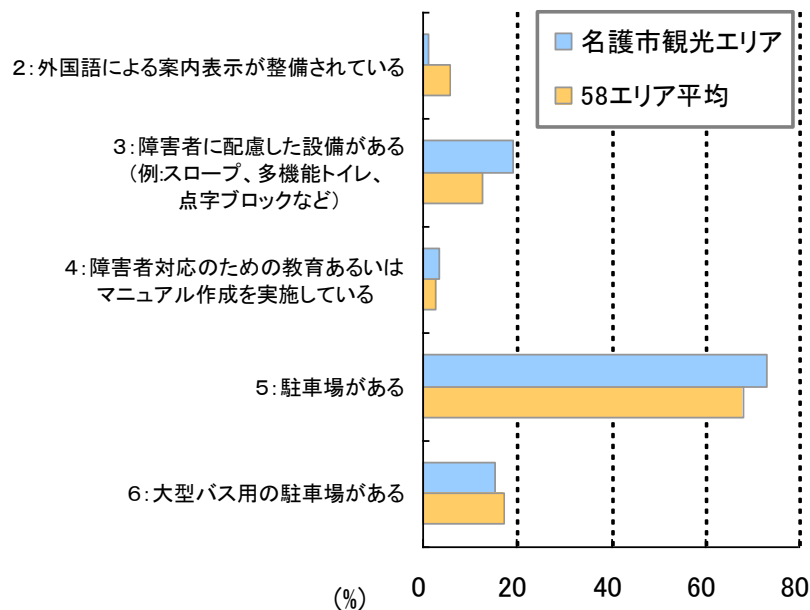
取り組みの内容[観光協会への加盟]

- 観光産業事業所の観光協会への加盟率は、名護市観光エリアで27.3%となっており、58エリア平均に比べて低い状況にある。



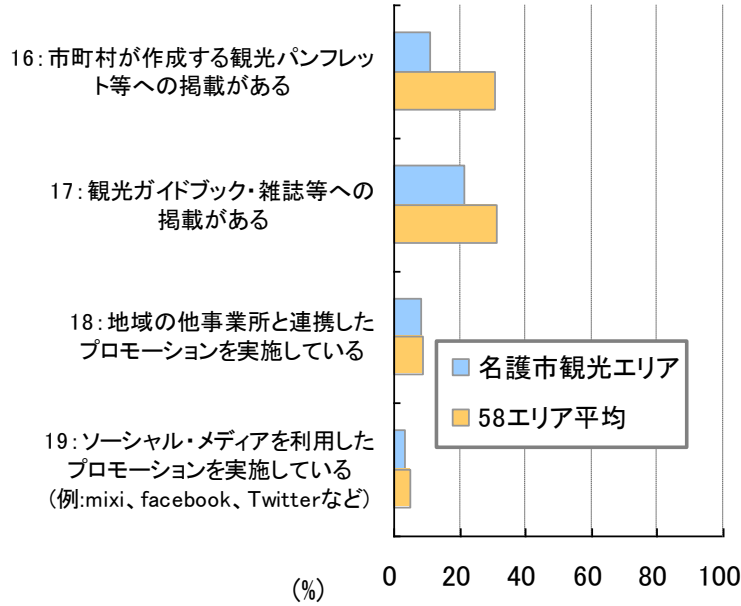
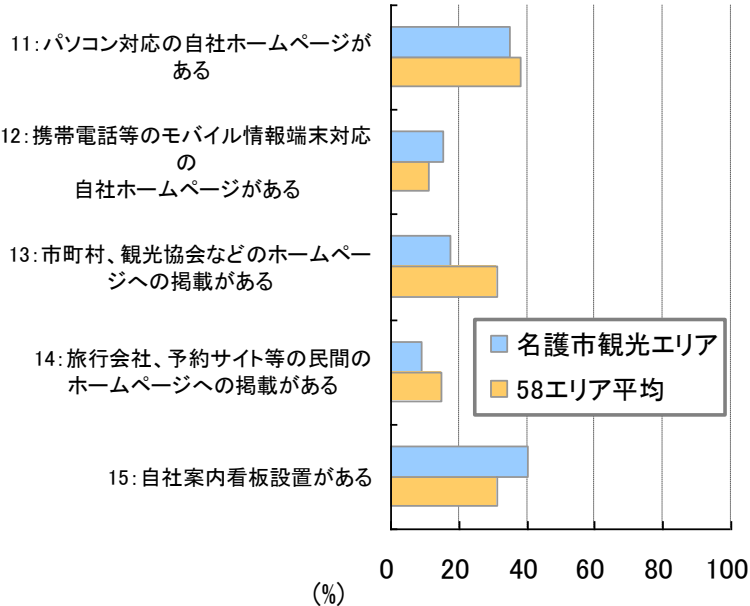
取り組みの内容[サービスの提供状況]

- 「2.外国語による案内表示」の整備については58エリア平均と比べて低く、整備が進められていない。
- 「3.障害者に配慮した設備」、「4.障害者対応のための教育あるいはマニュアル作成」の割合が58エリア平均よりも高く、障害者に配慮したサービスの整備が進められていると考えられる。



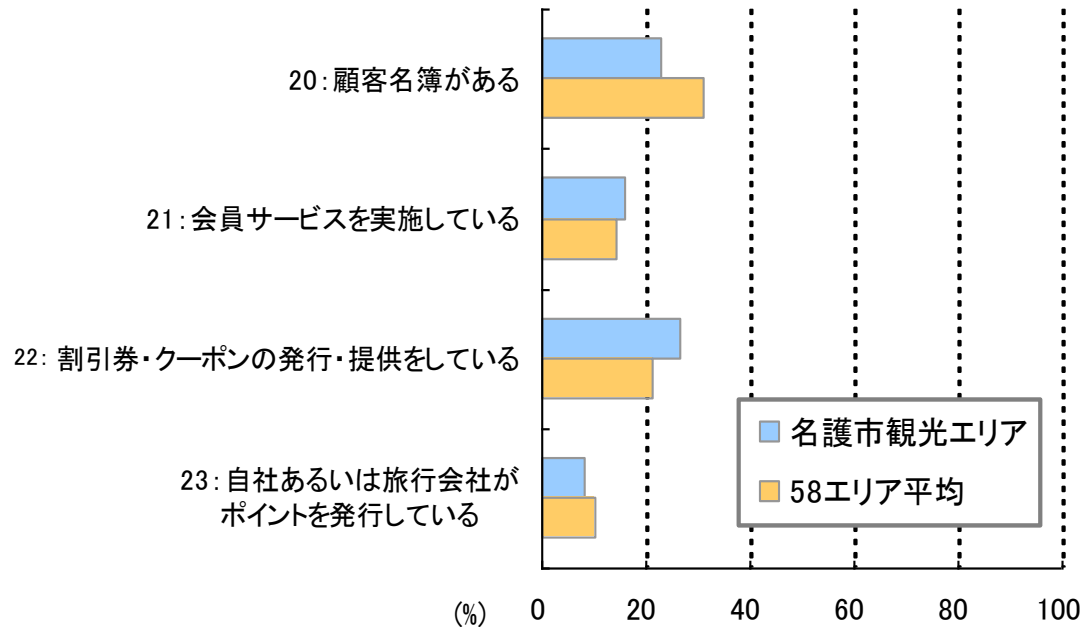
取り組みの内容[広告の実施状況]

- 「12.携帯電話等のモバイル情報端末対応の自社ホームページ」、「15.自社案内看板設置」の実施については58エリア平均より高くなっており、事業所自らによる広報活動は積極的に実施されていると考えられる。
- 一方、「13.市町村、観光協会などのホームページ」、「14.旅行会社、予約サイト等の民間のホームページ」、「16.市町村が作成する観光パンフレット」、「17.観光ガイドブック・雑誌等」は58エリア平均より低く、これらの媒体への情報掲載にやや積極的ではない傾向がある。



取り組みの内容[マーケティング]

- マーケティングへの取り組みについては「21.会員サービス」、「22.割引券・クーポンの発行・提供」が58エリア平均と比べて高い割合となっているが、それ以外についてはやや低くなっている。



電子商取引による売上の相手・手段の構成

- 観光客個人(直接販売)への販売が約90%と58エリア平均と比べて高い割合を占めており、観光客個人(手数料支払販売)を合わせると全体の約95%となっている。

代表地域		観光客個人 [直接販売]	観光客個人 [手数料支払販売]	企業・団体
58エリア平均	構成比	59.1%	22.0%	18.9%
名護市観光エリア	構成比	93.1%	1.7%	5.2%